

「脳卒中関連遺伝子 RNF213 の遺伝子解析」

へのご協力をお願い

JCHO 熊本総合病院は熊本大学脳神経外科との共同研究を通して、病気の原因をより正確に明らかにし、効果的な治療法や予防法を確立させるための、遺伝子解析の技術を取り入れた研究を行っています。この文書は、あなた^(注)に遺伝子解析研究へのご協力をお願いし、研究内容についてご説明したものです。この文書をご理解いただいた上で、あなたが研究への協力を同意くださる場合には、「脳卒中関連遺伝子 RNF213 の遺伝子解析への協力の同意書」に署名することにより同意の表明をお願いいたします。

一旦同意された後でも、同意取消通知書により申し出ていただくことにより、不利益を被ることなく、いつでも同意を取り消すことができます。もちろん、同意いただけない場合であっても、それを理由にあなたが不利益を被ることは一切ありません。

(注) あなたが血液等の試料・情報を提供してくださる方の代わりに説明を受けていただいている場合は、その試料・情報を提供してくださる人のことです。

遺伝子とは

遺伝子とは、人間の身体をつくる「設計図」に相当するものです。ヒトには約 2 万 2 千個の遺伝子があると考えられています。人間の身体は、約 60 兆個の細胞と呼ばれる基本単位から成っていますが、この細胞内にある核と呼ばれる部分に遺伝子の実体となる物質である DNA が存在しています。人間の身体は、この遺伝子の指令に基づいて維持されています。全ての細胞は基本的には全て同じ遺伝子の形を持っています。

遺伝子解析研究とは

遺伝子解析研究とは、いろいろな病気に関係する生まれつきの体質（遺伝素因）の有無や薬の効き目の違いを、血液や手術等で摘出された組織から取り出した細胞の遺伝子の形を調べることによって明らかにし、病気の予防やより効果的な治療に結びつけようとするものです。

以下に、このたびあなたにご協力をお願いしたい遺伝子解析研究の内容について具体的にご説明いたします。（16 歳未満の方には、別に説明同意文書を用意しています。）

1. 研究課題名

「脳卒中関連遺伝子 RNF213 の遺伝子解析」（この研究は、本学の倫理委員会による審査を受け、2020 年 6 月 8 日付けで承認されています。）

2. 研究責任者および研究担当者

JCHO 熊本総合病院では脳神経外科の担当医が行ないます。

【研究代表施設研究責任者】 武笠晃丈（熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学分野 教授）

【研究担当者 賀未泰之（熊本大学病院脳神経外科助教） 大森雄樹（熊本大学病院脳神経外科助教）